



○学校教育目標 : ふるさとを愛し、ふるさとから愛される「ときわっ子」の育成
○めざす学校の姿 : 美しい学校（美しい心の育成&美しい環境の整備）
○めざす子どもの姿 : いつも笑顔で 元気です！

子どもたちのよりよい成長に向けて

大型連休が終わり、子どもたちも普段の生活リズムを取り戻してまいりました。

学年当初は張り切っていた気持ちも日々の生活の中で、思いどおりにならないことにたくさん出会います。勉強のこと、遊びのこと、友だち関係など、むしろ、思いどおりにならないことの方が多いかもしれません。

そういう時にどうすればよいかを学ぶことも、生きていくうえではとても大切なスキルだと感じています。

遊びの中での譲り合いやあきらめずに努力して、今までできなかったことができるようになること等、一つひとつの体験を通して、子どもたちは、がんばる力や我慢する心、そして、人に感謝する心など大切な「生きる力」を身につけていきます。

思いどおりにならないことを乗り越えながら、子どもたちは、しだいに成長していきます。そう考えると、年相応に思いどおりにならない壁にぶつかることも、子どもたちの成長には欠かせないのだと思います。

新しい学年がスタートして1か月半が経ち、いろいろなことに慣れてきた頃です。こういう時期は、子どもたちの小さな変化にもぜひ注意していただきたいと思います。張り切っていた気持ちが何かでつまずいて気持ちが沈んでしまったり、慣れてきたために自分勝手なルールや思い込みで行動してみたりすることがあります。また、心ない言葉で相手を傷つけてしまうこともあります。子どもたちを信じることは大切ですが、もし子供たちが間違っていたら正すことも大人の責任です。子どものことを一番近くで見ている大人が、よいところを認めつつ、時機をとらえ、必要なアドバイスをしていくことも子どもの成長には大切だと感じています。

校長 沖中 直樹

美しく

【校訓】たくましく

かしこく

チャレンジ目標

- ☆ ともだちとあいさつ
- ☆ きもちのよいあいさつ
- ☆ わたしからあいさつ

